

大垣市中心市街地活性化基本計画の概要

H21.12月作成

大垣市中心市街地活性化基本計画

計画期間 平成21年12月～平成27年3月(5年4月)

計画区域 大垣駅周辺 約168ha

認定申請 平成21年9月29日

認定 平成21年12月 日

中心市街地の将来像

「水・緑・歴史・文化と共生する都心づくり」

活性化の全体方針

歩いて楽しめるとともに、住みやすく便利な「大垣らしい」

魅力を発揮し、まち全体でにぎわいを創出する



大垣市中心市街地の課題

- 観光客などの増加が、中心市街地のにぎわい創出につながっていない。
- 中心市街地の商店街では、商店街振興組合の解散や加入店舗数の減少、空き店舗数の増加などによる商業集積の縮小から、商店街の魅力や利便性が低下している。
- 民間住宅供給が、中心市街地のにぎわいの源泉というべき中心市街地の人口増加につながっていない。

課題の整理

観光客などが、中心市街地を回遊したくなる仕掛けづくりが必要
中心市街地内の住民の日常的な買い物ニーズの確保を図りつつ、中心市街地外からの集客を図ることが必要。

新たな人口を創出するとともに、生活しやすい環境づくりに係る施策展開が必要。
安心して子育てができる支援施策の充実を図ることが必要。

計画の基本方針

- 方針1 観光客などの来街者や、商店街と大型店舗との連携・共存による、まちなかの「にぎわい創出」
- 方針2 まちなかの利便性を活かした住宅供給による「まちなか居住の推進」

中心市街地の活性化のための目標(計画期間5年後、平成26年度の目標)と主要事業

目標1 観光・交流施設の整備、商業機能の再生による「にぎわい創出」

- 目標指標 休日歩行者・自転車通行量(測定箇所8地点の合計値)
9,400人/日(H21) 9,700人/日(3.2%増)

<にぎわい創出の主要事業>

- 奥の細道むすびの地周辺整備事業、中心市街地商店街元気ハツラツ市、城下町おおがき新春マラソン 他

目標2 居住環境整備による「まちなか居住の推進」

- 目標指標 中心市街地の居住人口 9,414人(H20) 9,537人(1.3%増)

<まちなか居住推進の主要事業>

- 大垣駅南街区第一種市街地再開発事業、まちなか住宅取得支援、民間マンション建設事業(高砂町)他

大垣市中心市街地活性化協議会の構成 : 大垣まちづくり株式会社、大垣商工会議所、大垣市 他

中心市街地を活性化するための主な事業箇所図(全58事業)



具体的事業の分類と主な事業[ハード24事業(民5・官19)、ソフト34事業(民23・官11)]	
市街地の整備改善	大垣駅南街区第一種市街地再開発事業、大垣駅北口広場整備事業 大垣駅南北自由通路整備、美濃路景観整備、四季の路整備事業 他
都市福祉施設	つどいの広場・子育てサロンの充実
居住環境向上	大垣駅南街区第一種市街地再開発事業(再掲) 特定優良賃貸住宅建設費補助 高齢者向け優良賃貸住宅建設費補助、まちなか住宅取得支援、民間マンション 建設事業(高砂町)他
商業活性化	中心市街地商店街元気ハツラツ市、まちなか共同駐車券発行事業 大垣市中心市街地商店街再生推進事業、共通ポイントカード発行事業、商店街 共同施設整備事業 他
その他、一体的に推進する事業	奥の細道むすびの地周辺整備事業、大垣駅北口自転車駐車場の整備、大垣城改 修事業(天守の改修)、城下町おおがき新春マラソン 他